



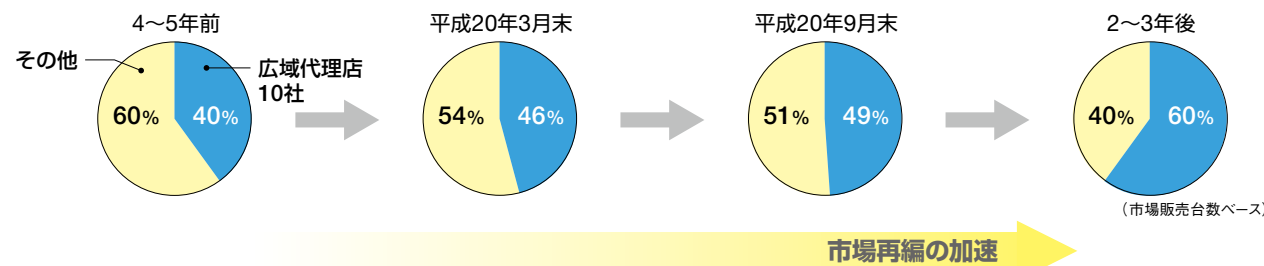
■ 市場環境

携帯電話の保有台数は約1億1千万台に達し、通信事業者の割賦販売方式等の浸透により、買い替え期間が従来の2年余りから約3年に延びる見込みです。

また、その市場環境において、当社を含む10社の広域代理

店の取り扱いが市場販売ベースで約49%となっておりますが、今後の業界における競争激化に伴い、数年以内には60%を超えると予想されています。

● 当社の想定するマーケットシェアの変化



■ 事業展開

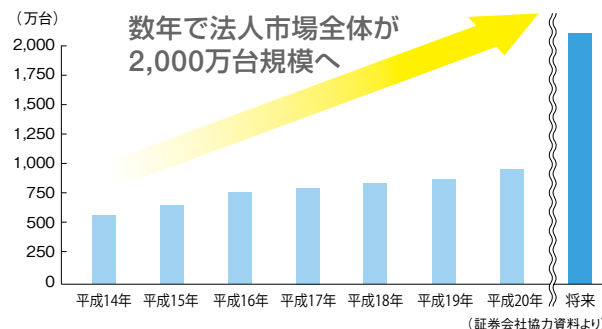
法人営業の強化

各企業のニーズに応じて最適ソリューション(通信事業者、サービス、プラン等)を提案する「コンサルティング営業」を実施。今後は携帯電話一括管理サービス「Mo-Vino」と「Mobile Star (モバイルスター)」をシステム統合させ、コスト削減の実現のみならず、両サービスの優れた機能を取り入れたサービスを展開し、3大商社グループを始めとする顧客基盤の拡大を図ります。

取扱キャリア：
NTTドコモ、au (KDDI)、ソフトバンクモバイル、
ウィルコム、イー・モバイル



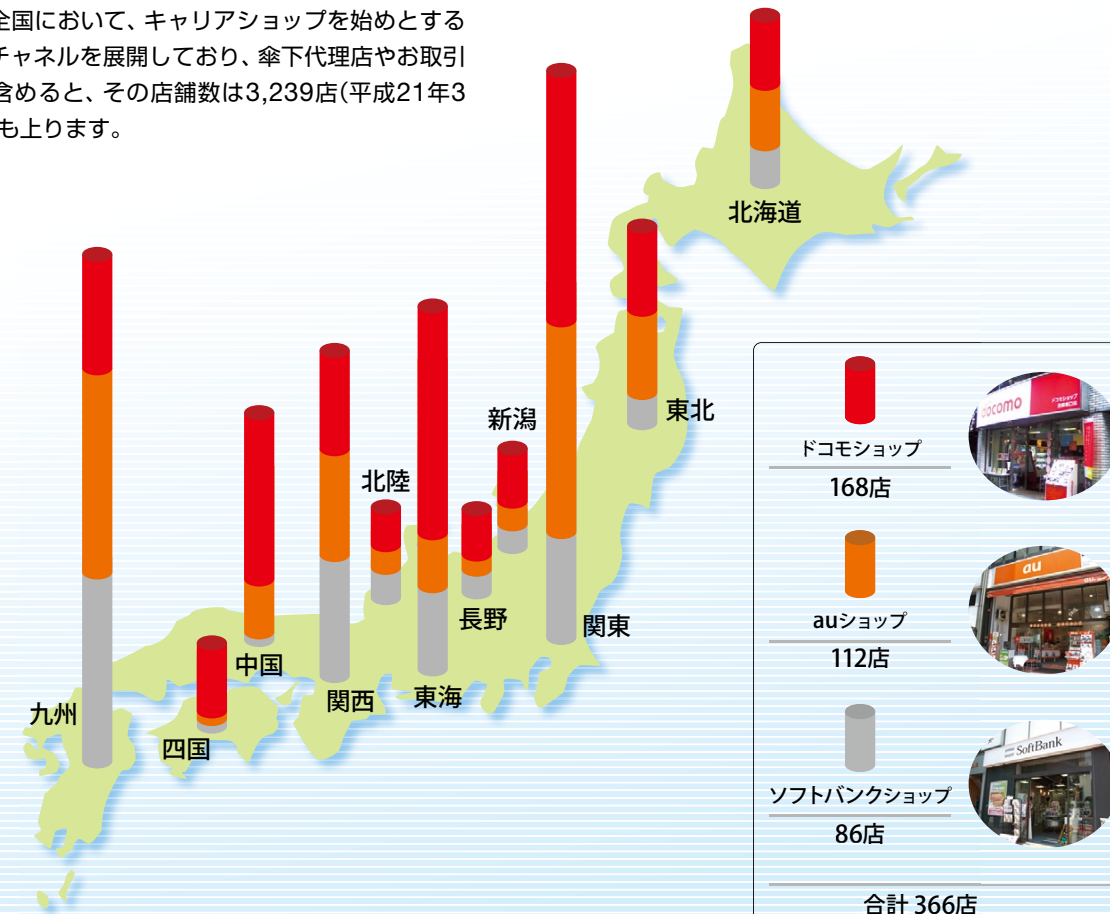
成長する法人市場



■ 直営キャリアショップの分布状況

(平成21年3月末現在)

当社は日本全国において、キャリアショップを始めとする多様な販売チャンネルを展開しており、傘下代理店やお取引先量販店を含めると、その店舗数は3,239店(平成21年3月末現在)にも上ります。



用語解説



【キャリアショップ】

「ドコモショップ」「auショップ」「ソフトバンクショップ」など、通信事業者名を冠した店舗のことで、特定の通信事業者の商品やサービスのみを取り扱う販売店を指す。料金収納、解約、契約内容変更、故障修理など各種サービスに対応し、キャリアショップでしか受付できないサービスが存在する。